

議会だより



地区駅伝大会で
2年連続男女アベック優勝！
男子は大会新記録(59分58秒)

中学校の日常 No.1 「金山中学校」

今年度、金山中学校は、156名（1年51名、2年53名、3年52名）の生徒と教職員31名が日々生活しています。教育目標の「人間として自立し、地域と社会に貢献する生徒の育成」を目指して、全生徒が「15歳の春」を笑顔でむかえ自分の将来に向かって進んでいけるように人間力の育成を第一に考えて教育活動を行っています。また、小中連携、中高一貫の枠組みの中で地域を愛し、将来地域に貢献できる人材育成に取り組んでいます。



体育祭に向けて、『リーダーにとって必要な力』を真剣に考えています



伝言ゲーム
さて、私は何を言いたいの？

6月定例会	2～3P
一般質問	4～7P
(中村・高橋(芳)・高橋(浩)・須藤 各議員)	
常任委員会	8P
5月臨時会	9P
議会活性化報告	10P
政策提言の検証	11～13P
県広報研修、全国広報研修	14P
議会の動き、東京金山会・中央研修	15P
町民の声	16P

6月定例議会

No.110

【平成29年8月4日発行】

山形県金山町議会

検索



中村 忠行 議員

アクティブシニアへの雇用支援策は

中村忠行議員 高齢者実態調査を踏まえたアクティブシニアの雇用支援は

五十嵐健康福祉課長 シルバー人材センターが果たす役割は大きく、金山町管内では、48名の方が登録されており、町からの支援として21万6千円拠出しており、運営を支援することにより、高齢者雇用支援を行っている。また、産業課の雇用促進担当と連携を密にし、生きがいを持って元気で働ける人の雇用促進に力を入れていく。

が、シルバー人材センター等へ除雪機購入助成を行い、間口除雪への対応を出来ないか。健康福祉課長 新庄最上管内で除雪機購入助成は3自治体。間口除雪に直接支援が5自治体。自治体とシルバー人材センターとが委託契約が1自治体ある。間口除雪のニーズに対し、人材不足であり、家屋間の移動が課題としてある。対策としては、地域内で互いに助け合う体制づくりが急務であり、「支え合いで元気になる町づくり」勉強会を開催し、町民の理解と意識高揚を図っており、地域で互いに支え合う体制が構築されれば、

アクティブシニアへの支援は

回答

でき得る限りの支援を行う

体制を後押しする効果的な支援を検討する。中村議員 厚生労働省の「生涯現役促進地域連携事業」を活用する考えはないか。健康福祉課長 今後、制度の情報を集め対応する。

高齢者団体活動支援は

中村議員 厚生労働省の「健康日本21」に高齢者の社会参加が謳われている。「老人クラブ」や「さわやかサロンの」「見守り隊」の課題として、加入・参加促進があるが、支援策は。

健康福祉課長 老人クラブへは、「金山町老人クラブ活動事業補助金」と地区交付金として支援しており、地区交付金を9月補正予算で拡充する。各団体の加入促進が

課題と認識しており、各団体と連携し積極的に相談していく。高齢者が慣れ親しんだ地域で生きがいを持って生活できるように、高齢者の生涯教育部局と連携を密にし、充実した高齢者支援を模索したい。

中村議員 高齢者活動

として、芸文協やグラウンドゴルフなどの軽スポーツがあり、課題として、活動経費や発表・大会の企画運営がある。問題点の認識と問題解決の方策は。

佐藤教学課長 芸文協は220名の会員が活動しており、11月の町芸文協発表会に協力している。課題として、新規団体の加入や構成員の加入が急務であり、各団体の活動告知により、新規加入を促進したい。

グラウンドゴルフは

117名が加盟しており、新規加入もある。支援としては、団体育成と主催大会に助成をしている他、道具の無料貸し出しやグリーンバレー神室のコースの使用を無料とし、町ふれスポ大会でも普及している。

中村議員 高齢者団体

活動に町のバスを利用できないか。教学課長 若い方の加入もあり、行っていない。

室内子供遊具施設を

中村議員 高齢者には子守りや農作業などの家族の下支えがある。雨天や、冬期間でも子どもが集える施設を設置する考えは。

健康福祉課長 町の規模からすると、負担が大きく現実的に厳しい。町長 高齢者支援は、健康長寿を目指す上で重要であり、でき得る限りの支援を行いたい。その他の質問

・臨時職員の労働契約について



寿大学でリフレッシュ

農業生産工程管理 (GAP認証) に対して支援を

回答 認証が必須になるかを含めて検討する



高橋 芳夫 議員

高橋芳夫議員 今、稲作農家が米を販売するには、トレーサビリティ(生産履歴記録表)を提出しなければならぬ。この手続きをしないと、稲作農家は米を販売できない状況にある。それ以上に、金山の稲作農家が米を有利に販売するには、GAPの認証が必須になると考える。こうしたことから、金山町としてGAPの認証に対して支援を出して農家の後押しをしてはどうか。丹産業課長 稲作農家が集荷業者に米を出荷する際、出荷記録の提出が求められている。

例えば、JA金山では、出荷記録に生産管理を含めた「水稻栽培管理記録表」の提出を義務付けており、水田状況や育苗管理、施肥、虫や細菌及び雑草の防除剤、収穫等の履歴を記載することになっている。

一方、GAPは、「農業生産工程管理」などと訳され、農業生産の環境的、経済的及び社会的な持続に向けた取り組みであり、結果として、安全で高品質の農産物をもたらすものである。県が推奨する山形県版GAPを含め、いくつかの種類があるが、それらに応じて費用が必要となるものの、認証取得が必ずしも価格に反映されるものでないことから、慎重に考えていくべきものと考えている。

高橋議員 2020年の東京オリンピック、

パラリンピックが開催されようとしている。その中の「食」の対応として、GAPが食材の調達基準とされると確信している。米の消費が段々落ちていく現状の中、GAPの認証取得をするということは、金山の米はきれいな米であると証明することになり、農家の利益増大につながるのではないか。

産業課長 東京オリン

ピック、パラリンピックの需要と言うのは、その市場だけを見ればGAP認証が大々前提になると思うが、取引先がその先を見越して、最終的にどういった所で金山町の米を必要とし、金山の米を出そうとしているか。その際に、情報履歴が記載されている現在のトレーサビリティ情報で良しとしていく現在の信頼性でいけるかどうかを



適正管理で美味しい米に

含めて、全体的に調査をしながら、今後必須となるかを慎重に考えていきたい。

産業課長 産地交付金という具体的な話もあったが、具体的な支援をする、しないの前にGAPの認証が必須となるか、ならないかについて、全体的に考えていきたい。



高橋浩樹 議員

「ガン探知犬検査・健康保険の適用不適用」、認識にズレがあるのはなぜか

高橋浩樹議員 宮下教授の講演では、この検査結果を持って、その後の精密検査に健康保険は適用とならないだろうとの回答だった。行政側と医師側で見解に相違がある。健康保険が適用となる場合とならない場合があるのか。ガンの種目を特定するその後の検査で、健康保険の適用、不適用について伺う。

町長 町立診療所の瀬尾先生が窓口となり、「面談・通常検診の結果・本人と家族の病歴」等、がんと関連

情報を聴き取りし瀬尾先生がフォローするが、場合によっては千葉北総病院の先生のフォローもある。また、可能な精密検査は診療所でも実施できると考えている。ただし、医師の診断により二次医療機関での精密検査が必要となった場合は、紹介状を交付し、他の病院で受診して頂くことになる。

高橋議員 100%の確率でガンの有無を特定し、ガンの種目を検査する検診に健康保険が適応となるのであれば、40歳以上の全ての住民を対象を拡大することが、健康長寿につながるのではないか。

町長 他の保険組合に

ガン探知犬検査の確定まで町の責任で

回答 結果に応じて健康保険で対応して頂く

加入されている方にも、今後に向けて検査を受けやすい体制や受診して頂ける方法を検討していきたい。

高橋議員 町広報には、ほぼ100%の確率と掲載しているが、教授の講演では必ずしも常に100%ではなく誤診もあり得るとの話があった。検査の正否、誤診と判断されるのは、どの段階でなされるのか。

町長 正否の結果が出る段階は個々によって違うと思われる。誤診の判断という点については、今回の研究事業がその事を検証するため、非常に大きな意味があるものと考えている。

レスパイト入院について、現在の町診療所の対応は

高橋議員 地域包括ケアシステムの構築に伴う在宅介護を進める上で、ショートステイといわれる介護サービスでは、医療設備が整っていないため、全ての要介護者を受け入れることが出来ないが、この部分についても、対応して



日本医科大学病院宮下正夫教授基調講演 H29/5/2

町長 実施設計を早く終え、なるべく早い段階での発注が出来るよう努力していきたい。また、大型の建築物については、複数年度での建設ということも考えて対応していきたい。

行かなければならないと考える。最上郡区では、三つの病院が受け入れ病院となっているが、現在の町立診療所の対応を伺う。

町長 診療所で処置が可能な範囲の患者であれば受け入れは可能と考える。スタッフの意向としても可能であるということだった。診療所医師の考えとしては、まずは気軽に相談して頂きたいということで、全く駄目という考えではなかった。医師・スタッフ・職員が一丸となり努力していきたい。

国土交通省より通達があった、施工時期等の平準化に向けた計画的な事業執行は

高橋議員 認定こども園新園舎の建築にあたり、工期内に完成とな

待望の「道の駅」「街の駅」は実現可能か

回答 事業化に向け検討を始める



須藤典夫 議員

「待たれる観光拠点施設整備」

須藤典夫議員 中央公民館の改築に併せての「道の駅」、あるいは「街の駅」建設計画は町民のからの期待も大きい。さらに町が進めている景観100年運動の観光拠点としても果たす役割もあると考える。計画の概要は、

町長 新庄の赤坂地内から金山のインターまでの間の整備については、まだまだ時間が掛かるだろうと思っている。道路が整備されるまでの間、国道13号を多くの車が通る訳なの



賑わう青空市

で、そこに、道の駅なり、街の駅なりを建設する。あるいは、設置した方がより効果は大きいのではないかと思っている。

あるいは、外に別棟で建てなければならぬのか、そういう事を基本設計の段階から考えていく必要があると考えている。

「生活支援総合事業」とは

須藤議員 本年度から要支援者の「デイサービス」と「ホームヘルプ」が介護保険給付か



総合事業で介護予防や生きがいづくり

ら市町村事業「介護予防・日常生活支援総合事業」へ移っているが、介護事業者、要支援者（利用者）の負担増にはなっていないか。

町長 平成29年5月末現在、サービス事業利用決定者は4名となっており、全員「通所型サービス」利用者となっている。また、全員が要支援認定を受けている方であり、基本チ

エックリストを用いた簡易な形でサービス利用に至った方はいない。要支援者（利用者）の負担増についての懸念であるが、介護事業者においては従来と同様に契約締結手続があり、要支援者（利用者）の方については、利用申請手続きや利用料が発生するが、新たな負担というものはない。

5月議会臨時会

常任委員、議会運営委員を選任

町議会臨時会が、5月1日に開催された。2年任期となる各常任委員と議会運営委員をそれぞれ選任した後、の専決処分の承認4件（補正2件、条例改正2件）について町長から提案され、全員一致で可決した。なお、選任された各委員の構成等は下記のとおり。

1. 平成28年度補正予算の専決処分

議案番号	会 計 名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
26号	一般会計補正予算(第10号)	国県補助金の確定、ふるさと寄付の増額による財源調整など	1558	48億7758

2. 平成29年度補正予算の専決処分

議案番号	会 計 名	補正の主な内容	補正額(万円)	補正後(万円)
27号	一般会計補正予算(第1号)	融雪遅延対策事業の実施、青年就労給付金の一部返還	200	39億8800

3. 条例改正の専決処分

議案番号	案 件 名	議 案 の 内 容
28号	金山町税条例等の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正
29号	金山町都市計画税条例の一部を改正する条例	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う改正

委員会の構成（平成29年5月1日現在）

委 員 会 等 名	委 員 長	副委員長	委 員		
議 会 運 営 委 員 会	矢口 政一	沼澤 道也	須藤 典夫	栗田 保則	早坂 憲明
			高橋 芳夫	高橋 浩樹	中村 忠行
総 務 文 教 常 任 委 員 会	早坂 憲明	高橋 芳夫	柴田 清正	矢口 政一	栗田 保則
産 業 厚 生 常 任 委 員 会	須藤 典夫	高橋 浩樹	寒河江宏一	沼澤 道也	中村 忠行
議 会 広 報 常 任 委 員 会	沼澤 道也	中村 忠行	早坂 憲明	高橋 芳夫	高橋 浩樹

最上広域市町村圏事務組合議会議員	柴田 清正	矢口 政一
最上地区広域連合議会議員	柴田 清正	早坂 憲明
議 会 選 出 監 査 委 員	栗田 保則	
議 会 推 薦 農 業 委 員	沼澤 道也（～H29.7.19）	

各委員の選任後、各委員会において委員長と副委員長を互選し、上記の構成となっている。
議会推薦の農業委員の任期は、7月19日までであり、新たな農業委員会制度では、議会推薦委員の仕組みはなくなった。

小中学校の新聞授業どのように活用か

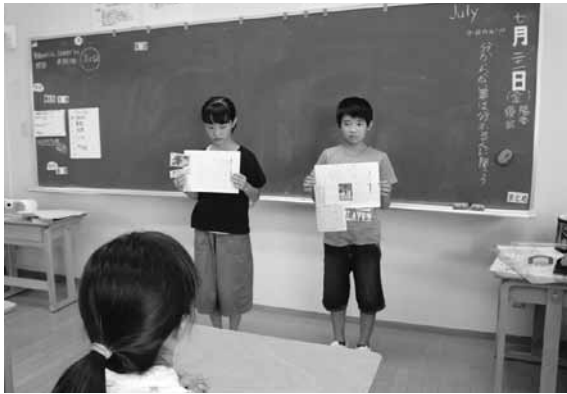
総務文教常任委員会

6月定例会3日目（8日）午前10時から、特別会議室において総務文教常任委員会が開かれた。
6月補正予算の議案やその他の議案などについての、主な質疑となる。

問 小中学校で新聞事業を取り入れるが、どのように活用するか。
答 明安小学校では、朝の会などで自分の気に入った記事を紹介して意見を発表している。

問 新聞を読むことでいろいろな情報を把握し、自分なりの考えを持てるようになってほしい。
答 今年度、有屋小学校は校舍屋根の全面葺き替えを予定している。

問 有屋小学校体育館のトンネルなど古くなっている所もあるので、点検をして危険のないようにしてほしい。
答 今年度、有屋小学校は校舍屋根の全面葺き替えを予定している。



新聞記事で一分間スピーチ

問 7、8月中旬に工事実施の予定である。
答 中田クラブについて、講師を招き、運営組織のあり方を聞かれるようだが、町として地域に期待するものは何か。
問 町の方から方向性を示すものでなく、中田地域の課題は何か、地域の人たちはどうしたいのか、自分たちで探していくことが大事と考える。

新こども園の道路拡張は

産業厚生常任委員会

報告 委員会開催前に山形アキレスエアロン株式会社、大商金山牧場のバイオマス発電施設を視察してきた。両社とも事業を拡大している。（6月8日PM実施）

問 認定こども園めぐたまの道路工事についての計画は。
答 工事は稲刈りが終わってから予定である。道路の幅は6メートル。こども園の開発許可をとるときに付された条件である。上荒屋線は5メートルにする。

問 景観業務を産業課から環境整備課へ移管したということであるが、業務内容は。
答 景観政策推進員が1名配属され、新たに景観係が創設された。業務はリフォームの受付窓口、景観条例の推進、住宅の確認申請、景観づくり全般となる。

問 金山診療所ではレスパイト入院はできるのか。
答 重難病患者をお持ちの家族のうつ病やノイローゼを予防するため、一時的に患者を入院させ、家族を休ませる事業である。重難病患者が町立金山診療所を受診した場合、他の医療機関に紹介する

問 ことになる。
金山町水資源保全地域に係り町内で指定地域はあったのか。
答 有屋の上流部分が指定される予定。指定されることにより開発等をする場合は申請を出すという仕組み。

問 農業委員の選任について、選考の経過について公表できるのか。また、評価委員3人については誰が選定したのか。
答 選定したのは金山町長と副町長、総務課長、政策財政監、産業課長の4名で、現在副町長は不在のため3名となった。評価委員の決め方は各自治体に任されている。評価の詳細を公表する予定はない。



米の娘ファームのバイオマス発電施設

委員会の活動報告



住民総出の防災訓練

1. 避難場所の周知と食料の備蓄、自主防災組織の強化、避難訓練の定期的な実施など防災力の向上

【答】 備蓄物資を充実させてきた他、新年度に

提言1 安全・安心で住みよい暮らしのために

2月の議会だより108号でも紹介した町議会初となる「政策提言」。山形新聞にも紹介された4分野、17項目にわたるその提言は、それ以降どのような議論になり、どのように新年度予算に反映されているのか、検証してみた。

2. 空き家の適正な管理を促すとともに危

国のは浸水・洪水想定区域の見直しにともなう最新データを活用したハザードマップを作成・配布する。

◇新年度予算では？

国のは浸水・洪水想定



解体を待つばかりの空き家

◇新年度予算では？

修景形成助成金5戸分を確保して推進する。

3. 冬期間の水量確保のため関係者との合意形成のもと、導水計画などを策定し、

1. 町内企業の雇用支援、貸工場方式による若者の雇用、街なか公営住宅・定住促進住宅の整備や、庁舎内に「雇用バンク」等の窓口を設置し、きめ細かな雇用機会の提供と町から無くなった希少職業再生

の是非の検討

提言2 人口減少防止（雇用・定住・子育て支援、高齢化対策）について

【答】 新年度は「仕事と子育ての両立支援事業奨励金」を創設するなど、企業への支援を拡充するが、今後の貸工場方式による企業誘致は財政状況もあり慎重に考えている。街なか公営住宅は年2棟ずつ

◇新年度予算では？

4. 高齢者、独居老人、障がい者等の私道除雪の実施と戸口排雪の検討及び除雪、雪下ろしに対する費用負担軽減のため支援の拡充

中田地区流雪溝導水路整備工事（継続）、町道七日町線流雪機能向上対策工事（新規）を行う。

【答】 克雪地域づくり計画に基づき、ボランティアを活用・育成しながら、環境整備課等の除雪部門との連携により個別に対応を進め、併せて介護予防・日常生活支援事業等も効果的に活用していく。

◇新年度予算では？

除雪費支給事業として、延べ50回分の補助金を計上している。



貸工場の操業状況を調査（アキレスエアロン）

4年間継続するとともに、定住促進住宅は平

議会活性化特別委員会報告

特別委員会・広報常任委員会合同研修

全国町村議会議長会からの紹介もあり、京都府久御山町と滋賀県竜王町を視察した。また、明治24年にロシア帝国のニコライ皇太子が襲撃された「大津事件」と当時の金山町議会の関わりを回想すべく滋賀県大津市も訪ねた。

くみやまちょう 久御山町

6月28日(水)

議会活性化と 議会広報の取組み

普通交付税が不交付

久御山町は、人口1万6154人、議員数14名ながら、国道1号線沿いの恵まれた立地条件から中小企業を中心に集積している。昭和47年度から普通交付税の不交付団体として財政面では恵まれた環境の自治体であった。今も、大小合わせて1500社程度の法人があり、不交付団体は続いているものの、厳しさを増しているという。 議会活性化の取り組み 当日は、戸川議長はじめ関係議員が同席し、アンケートの実施状況や休日議会の開催、議場見学会の開催の他、本会議のインターネット中継及び会議録検索システムの導入などについて、詳しく説明を



久御山町での視察研修



竜王町での視察研修



大津事件の地を訪れる

受けた後、議場にて中継システムを見学した。常に、地域住民を意識し、悩みながらもいていねいな取り組みを積み上げていた。 全国でフォトグランプリ 久御山町の議会広報は全国の町村議会が主催する平成25年度議会広報コンクールで、「フォトグランプリ」を受賞しており、特に議員自ら足を使って撮影する写真の活かし方や題字公募を含むに編集方針は、大いに参考となった。

りゅうおうちょう 竜王町

6月29日(木)

議会広報の取組み

合併せず基幹産業は農業

竜王町は、人口1万2240人、議員数12名で、農業が基幹産業というだけあって、美しい田園が広がる風光明媚な農村地帯であり、合併せずに62年目を迎えている。町内の三井アウトレットには年間6000〜7000万人が訪れるというエリアでもある。

全国で奨励賞を受賞

竜王町の議会広報は全国の町村議会が主催する平成27年度議会広報コンクールで、「奨励賞」を受賞しており、目で見えて伝わる紙面づくりを目指しているとのこと。新しい議員にしっかりと質の高い広報づくりを伝えるため、平成28年度1年間をかけてマニュアルを作成し、これまで蓄積したノウハウが見て伝えられるようになっていた。

大津事件と金山町議会 明治24年、訪日中のロシア帝国のニコライ皇太子が警備中の巡査、津田三蔵に切り付けられ負傷した暗殺未遂事件が発生し、大國ロシアが日本に攻めてくるのではと大激震が走った。そのような中、山形県最上郡金山村（現金山町）では「津田」姓及び「三蔵」の命名を禁じる条例を事件からたった3日後に決議している。情報伝達もままならない時代に、スピード感のある対応は大変な驚きであった。

成30年度までに詳細計画を策定する。雇用バ
ンク等の窓口設置は慎
重に検討するとともに、
希少職業の再生につい
ては、人材をどう確保
するかなど課題が多く
困難と考えている。

◇新年度予算では？

資格取得支援事業補
助金、常用労働者新規
雇用奨励金（共に継続）、
仕事と子育ての両立支
援事業奨励金（新規）
など6つの補助金や奨
励金を交付できるよう
制度化した他、街なか
公営住宅の整備費とし
て2戸分を確保してい
る。

給食費の無料化は段階
的でも大きな恒久財源
を要することから引き
続き検討する。中学生
の路線バス無料化は、
小学生のスクールバス
としての乗車区域の拡
大要望や路線バスとし
ての弱者対策を優先せ
ざるを得ない現状から、
将来あるべき姿を検討
する中で考える。

◇新年度予算では？

米飯一食あたり30円
の米飯給食利用拡大支
援補助金を継続する他、
認定こども園めぐたま
のバス通園者への半額
助成を開始する。

3. 他町村との共催に

よる婚活イベントや
「やまがた縁結びた
い」を活用しつつ、
町独自の婚活支援の
検討

「最上広域婚活実

行委員会」や「やまが
た出会いサポートセン
ター」等との連携・活



開校した「かねやま大薬校」の一コマ

用に加え、昨年度末か
らスタートしている若
者や未婚者が学び、魅
力的な成長を支える町
独自の「かねやま大薬
校」に取り組みながら、
子育て応援にも繋がる
よう充実させていく。
◇新年度予算では？
かねやま大薬校の開
催費用などを確保して
いる。

4. 町立診療所を介護
療養型医療施設（療
養病床）として活用
することについての
検討

「遊休施設活用や経
営改善の検討の中で導

入を検討した経緯はあ
るが、課題が多く具体
化には至っていない。
引き続き、情報を収集
しながら可能性を探る
とともに、財政措置に
ついて検討する。

◇新年度予算では？

現時点では、特に予
算化していない。

5. 待遇改善支援策な

どによる介護職の確
保対策の検討と、介
護保険給付費 の負
担軽減のため認知症
予防対策の強化

「介護職の確保策は、
国や県の関連施策に加

え、町育英会と町、更
には県と連携して奨学
金の減免・免除制度を
創設して対応している。
認知症予防対策として
は、新年度に「認知症
初期集中支援チーム」
を設置するとともに、
認知症地域支援推進員
3名を委嘱して強化し
ていく。

◇新年度予算では？

町育英会等による奨
学金の減免・免除制度
の他、認知症初期集中
支援チームの設置や認
知症地域支援推進員3
名を委嘱する。

6. 高齢者集合住宅の
将来的なニーズの把
握及び課題整理と導
入についての検討

「定住促進住宅の整
備計画の中で多世代間
コミュニティを検討す
るが、基本的には、①
世代間の切れ目のない
計画 ②ソフトと一体
的なハード整備計画
③誰でも暮らしやすい
雪対策 ④周辺地域と
の連携や連続性への配
慮など幅広に考えてい
く。

◇新年度予算では？

現時点では、特に予
算化していない。

提言3 豊かな農村を次代に引き継ぐ農業振興方策

1. 担い手不足対策や
土地利用の高度化の
ため大規模ほ場整備
の推進

「町単のほ場整備事
業は要望に応じて継
続・充実させてきたが、

大規模ほ場整備は同意
率100%が求められ
ることから、地域内の
合意形成が図られた場
合は、実現に向けて可
能な限り支援したい。

◇新年度予算では？

要望に基づき、認定
農業者を対象とした経
営体育成型と一般型で
延べ16ha分の町単のほ
場整備事業費を確保し
ている。

2. 地域の集落農業を
維持し継続するため
集落農業活性化方策
として地域農業の拠
点となる施設整備の
導入についての検討

「要件を満たせば導
入できる施設整備制度
があるが、集落営農に
ついては課題も多く、
町産業課とJA金山営
農部で構成する農業部
会で対策を協議しなが
ら進めたい。

◇新年度予算では？

現時点では、特に予
算化していない。

3. 集団的園芸振興策
による生産販売の拡
大と農業での雇用拡
大の推進

「30年問題」など

4. 大学教授等を含む
審議会を設置し、金
山町の農業に則した
新農業振興計画の策
定



生まれ変わる農業振興計画

農業を取り巻
く状況が大き
な転換期を迎
えることから、
策定委員会の
座長に山形大
学農学部の方



魅力を増している大堰周辺

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

提言4 交流・観光の拡大による 賑わいの創出

1. 観光としての位置
づけを明確にする。
そのうえで町の見せ
方の工夫、お土産品
の開発、文化的事業
などの拡大によるリ
ビーターの定着化

「景観マスタープラ
ンを策定するとともに、
いわゆる一般的な「観

田穀教授をお願いし、
平成30年3月までに新
たな農業振興計画を策

定する。

◇新年度予算では？
委員謝礼や委託料を

「光地化」でない観光交
流を具現化していく。
その上で、特にブラッ
クベリーの普及を通し
た6次産業化など、地
元の原材料を活かした
お土産品の開発を図る
とともに、新たな文化
財指定に加えて、大学
の力も借りながら文化
的価値の高い資
源の維持保全に
町民とともに着
実に取り組む。

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

2. 東北中央自動車道
の供用を見据えた道
の駅構想の早期検討

「時期が見通せない
新庄金山道路の金山イ
ンター付近への「道の
駅」を考えるより、平
成32年度を予定してい
る町中央公民館の改築
に合わせた「道の駅」
或いは「街の駅」整備
が現実的であり、最上
地域の「道の駅」ネッ
トワーク化と関連付け
ながら、景観を含めた
庁内関係課の協議を進
め、新年度内に基本計
画を策定する。

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

3. 産直施設の品揃え
の拡大方策、移動販
売、集合店舗（ショ
ッピングモール化）
の可否の検討及びス
ーパー等誘致の是非
についての検討

「サービスの主体を
含め検討すべき課題が
多いが、地元の人と人
のつながりを大事にし
た産直施設の取り組み
への期待が大きい。移
動販売や集合店舗にし
ても町内商店の協力が
不可欠であり、新年度
もプレミアム商品券の
発行を継続していくと
ともに、商工会や農協
などの関係団体とも意
見を交換し、アンケー
ト調査も行いながら有
効で現実的な方策を議
論したい。

景観マスター
プランの策定費
用や新規開発事
業補助金の他、
町指定文化財の
修繕、大学環ネ
ットかねやま事

議会への関心を高めるために「広報研修」

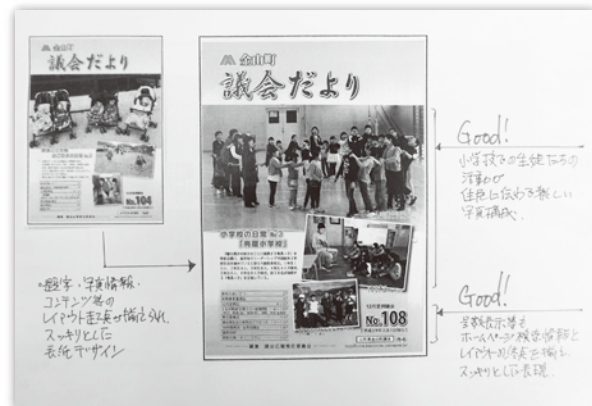
クリニックで

「議会だより」を考える

県町村議会広報研修会（5/26 山形市）

全国コンクルールの審査員を務めるグラフィックデザイナーの長岡光弘氏の講話に続き、当町の議会だより108号を含む13町村がクリニック（診断）を受け、住民の知りたいニーズに応え、関心の高い内容を重視しながら、写真などを交え、伝えるべき内容を分かりやすく短文で伝えるポイントを研修した。

これからの広報は、住民目線に立つてより読みやすく、例えば、写真と見出しを見れば何が書かれているかわかるような方法、手法が求められており、更に追及していきたいものである。



クリニックでのアドバイス

全国コンクルールの審査方針から考える

全国町村議会広報研修会（7/4〜5 東京都）

全国コンクルールの審査員を務める「月刊総務」編集長兼事業部長の豊田健一氏から、審査方針を読み解きながら、議会への関心を高める広報づくりのポイントを研修した。特に、盛り込むだけでなく、地域住民と「つながり」を意識し、「手に取り、見て、読んでもらえる」住民目線の紙面づくりの基本を学んだ。

「読まなくとも困らない」とも言われてしま



全国広報研修を受講

う議会広報誌を読んでもらうことは大変だが、これからも知恵を絞って、関心を持ってもらえる紙面づくりに励みたい。

翌日は認定NPOふるさと 回帰支援センターへ

副事務局長の嵩和雄氏から、同センター誕生の背景と現状について、詳しい説明を頂いた。特に若い世代の回帰傾向が明確になる中、受け入れ地域における3大課題（仕事・住居・体制）があるが、仕事については、やりがいのあるマルチワーク（リスク分散による複合就労）が拡がっており、担い手不足などの地域課題が資源となっており、フロンティアとして地方を見ている若者たちにとっては新しい可能性を示しているのとあった。



移住の可能性を語る嵩氏

東京金山会総会

6月18日

東京金山会第59回総会が、東京日暮里「ホテルラングウッド」を会場にして、約145人が参加しておこなわれた。金山町からは、鈴木町長を先頭に、議員、学校関係、役場課長、区長、金山物産販売担当の方々など合わせ約55人の参加となった。

また、我が町の観光大使となった俳優の斉藤祥太、慶太さん兄弟も参加してくれた。

第一部は総会、第二部は懇親会となった。



岸宏一町政策顧問も来賓参加

政策顧問

「皆川先生」を訪問

6月19日

19日は、(株)農林中金総合研究所を訪ね、町政策顧問の皆川芳嗣理事長から、「わが町の地方創生の実現に向けて」と題した講話を聴き、意見交換することができた。

地域の経済をどう回すか、観光で泊まった時の食事など、町で共有して回していくことが力ギとなり、他の市町村に行つてしまえば回らなくなると指摘された。

観光客が来る条件は、気候が良く、文化があり、自然に恵まれて、レベルの高い食事があることであり、団体旅行の時代から個人旅行に変化していくといわれる。

わが町のホテルも、考えていく必要がある」と話された。



わが町の地方創生を語る皆川氏

議会の主な動き（4月～6月）

4月	3日(月)	転入教職員辞令交付・歓迎式	役場
	6日(木)	認定こども園めごたま入園式	こども園
	7日(金)	町内各小学校・金山中学校入学式	各学校
	8日(土)	新庄南高校金山校入学式	新庄南高山校
	17日(月)	議会活性化事務局会議	役場
	24日(月)	議会活性化特別委員会、町議会全員協議会	役場
	29日(土)	春季消防演習	町内
5月	1日(月)	議会運営委員会、5月臨時会	役場
	2日(火)	がん特異的バイオマーカー-同定研究事業町民説明会	町内
	8日(月)	金山町政策顧問大石利雄先生講演会	町内
	9日(火)	県知事を囲む懇談会	町内
	11日(木)	金山町観光協会総会	役場
		金山町交通安全母の会総会	役場
	15日(月)	愛知県新城市経済建設常任委員会視察	役場
		NPOさわやかサロン総会	町内
	18日(木)	金山町森林組合総会	町内
	20日(土)	金山中学校体育祭	金山中学校
	22日(月)	金山町青少年育成町民会議総会	町内
	23日(火)	金山町防犯協会総会	役場
	24日(水)	もがみ北部商工会総代会	真室川町
	25日(木)	県知事を囲む市町村自治振興懇談会	山形市
	26日(金)	山形県町村議会広報研修会	山形市
	26日(金)	新庄・湯沢地域間高規格幹線道路建設促進同盟会役員会、総会	役場
		金山親交会	町内
	28日(日)	各小学校運動会	各小学校
	30日(火)	議会運営委員会、活性化特別委員会事務局会	役場
	31日(水)～6月1日(木)	全国町村議会正副議長全国研修会	東京
6月	5日(月)	山形県町村議長会監事会	山形市
	6日(火)	6月定例会本会議	役場
	7日(水)	県議会理事会・監事会	山形市
	8日(木)	総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会	役場他
	9日(金)	議会全員協議会、議会活性化特別委員会、議会広報常任委員会、6月定例会本会議、議会運営委員会	役場
	10日(土)	金山農協通常総会	町内
		金山町特別講演会「どくとるマンボウ家の素顔」	役場
	12日(月)	県町村議長会臨時総会	中山町
	18日(日)～19日(月)	東京金山会・議員中央研修	東京都
	20日(火)	金山町表彰受賞者会総会	町内
	24日(土)	有屋小学校校内相撲大会（土俵30周年記念）有屋小学校認定こども園めごたま新園舎竣工式	町内
	25日(日)	金山町消防団消防操法大会	町内
	27日(火)	金山町生徒指導連絡協議会総会	町内
		金山つや極み焼酎「金山」完成記念試飲会	町内
	28日(水)～30日(金)	議会活性化特別委員会・議会広報常任委員会合同研修	京都府久御山町・滋賀県竜王町他

町民の声



下野明地区の
明日を語る会代表

柴田 幸雄 さん
(中下・70歳)

吉村知事と 来たり、行ったり

5月9日、知事のほのぼの訪問の第1回目に私たち、下野明地区の明日を語るお茶の会（通称「八の会」）毎月8の日が定例会のため）に来て下さった下野明地区に県知事が来ることは始めてのことで、30名の会員が参加し、私たちの活動報告やこれからの楽しい生き方などについて、知事と楽しい交流ができた。

その時知事から「県庁にも遊びに来てよ」との言葉を頂き、さっそく6月15日、県庁へ行って知事を表敬訪問。議事堂視察や県庁食堂での昼食と、楽しく一日を過ごしてきた。

一人一人が主役！主役でいるために！「八の会」は60歳以上が入会でき、会員数は、約60名。通常は20から30名が参加して、金山いいとこさがし、健康講座、バーベキュー、芋煮会、米の娘ぶた餃子などの食事会などの活動を

して、「一人一人が主役で、いつまでも主役でいよう」を合言葉にしていって、声掛けする 相手のいいところ探し、今しかないよ」の心持ちでの活動で、9年目になる。

協力者やリーダーの育成が課題

楽しく会を進めるにも課題もあり、毎月のテーマは「予算は」、「現役世代との連携は」、「地域貢献は」、「行政各機関の協力体制は」、そして、「協力者やリーダーの育成は」、などである。

行政や議会としても、大きく変わろうとする地域への支援の在り方を、地域の特色に合わせた対応も考えていく時ではないだろうか。

吉村知事訪問の最後に

「金山町は3世代同居率が全国で一番高い町。健康で、地域の力で良い地域にしたい」との言葉を頂いた。



県議会・議場見学（傍聴席）

議会豆知識 No.9

●表決について

表決は、議会の意思を決定するため、議長の要求によって出席議員が問題に対して、「賛成」または「反対」の意思を表明することをいい、住民の代表たる議員にとって最も重要な権限の一つです。

議員は、平等にそれぞれ1個の表決権を持っていますが、表決の際に議場にいない議員は表決に加わることができないだけでなく、代理表決も認められていません。

過半数で議決すべき場合、議長は議員として表決に加わる権利を有していませんが、可否同数の場合に限り採決権を行使し、いづれかに決することになります。

表決の方法は、起立表決が原則とされていますが、他に記名投票または無記名投票やいわゆる挙手による簡易表決があります。

9月議会定例会は9月7日(木)～14日(木)の予定です
町民の皆様のお待ちをしています

ギンコラム No.3

この度、九州北部で記録的な豪雨によって甚大な被害をもたらした。このような大雨は記憶の無いとのことである。

地震に続き、この度の豪雨により被害に遭われた方々にお見舞いを申しあげる。

いつ災害が起きても対応できるように、災害対策基本法に基づき全国の道府県や各市町村で地域防災計画が作られた。

この金山町でも、いつ災害が起これるか予測もできない。

だからこそ、町民の方々から毎日変化する地域の現状等を聞き地域防災計画を見直し、町民の方々が、安心してこれから住み続けたい町でありたい。

(文責 寒河江 宏二)

発行責任者

■議会議長

柴田 清正

■議会広報常任委員会

■委員長 ■副委員長 ■委員

沼澤 道也
中村 忠行
高橋 芳夫
高橋 浩樹
早坂 憲明

* * * * *